

地域に
開かれた
学校
づくりを！

学校開放だより

高槻市学校開放運営協議会(小学校)

第65号
発行責任者
相見 育子
編集
小学校開放
広報委員会

「1年を振り返って」

高槻市学校開放運営協議会
議長 相見 育子

日頃、学校開放運営協議会にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。また平成26年2月8日に開催されました第18回学校開放スポーツ交流会(第4回ドッチビー大会)には、大勢の皆さまのご参加があり、協議会の連帯感が大いに感じられる盛況な開催が出来たことに感謝申し上げます。さて、平成25年度は、アンケートを実施させていただきました。市内40小学校に開放運営委員会があります。それぞれオリジナルに溢れています。どのように運営しておられるかという辺りが分かり合えたらと考えて、アンケートを実施しました。(結果詳細は2ページの報告欄をご覧ください。)アンケート結果からいろいろと感じられますが、その中でも学校との関係です。常にコミュニケーションを取り合う事の出来る関係に有ることが一番大切なのではないでしょうか。今後は、各委員会と学校の間をサポーターしていくためにも、協議会を活性化し、体制強化していきたいものです。学校開放の成すべき姿を改めて見直し、スローガンを掲げて一つとなり取り組んで行きます。最後に、日めくりカレンダーのサンデーコラムからですが、英語の「sport」には「運動」「競技」の他にも「娯楽」「楽しみ」や、「さっぱりした人」「寛大な人」などの意味が有り、例えば、「We had great sport!」「私たちが大いに楽しんだ!」「Be a sport!」は「深くやりなさい」という意味になるそうです。屋外でスポーツするのが気持ち良い季節になりましたね。大いにスポーツに励みましょう。スポーツ万歳!!

第18回スポーツ交流会 (第4回ドッチビー大会)

平成26年2月8日第4回ドッチビー大会を高槻市立総合スポーツセンターで、学校開放運営協議会、参加校33校、約270名の参加者で盛大におこなわれ、各校との交流もできました。大きな事故、けがもなく楽しいひと時をすごしました。運営委員会及びスタッフの皆様大変お疲れ様でした。そしてありがとうございます。

大会結果発表

優勝

青色

竹の内小学校
赤大路小学校

準優勝

緑色

柱本小学校
上牧小学校

学校開放委員会 アンケート

【目的】

各開放運営委員会が学校開放事業を行い、地域住民のスポーツを振興していくにあたり、各委員会の現状を把握し、学校開放をより地域に開かれたものとするため。

【実施期間】

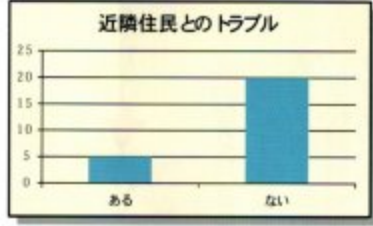
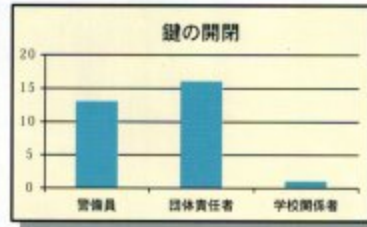
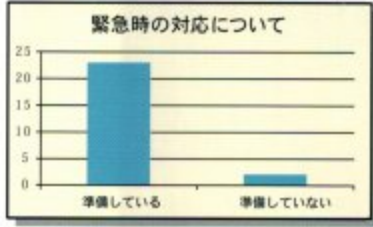
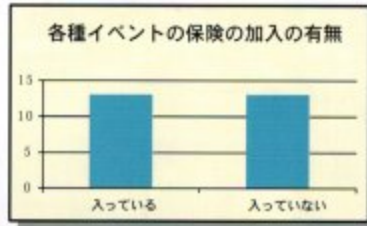
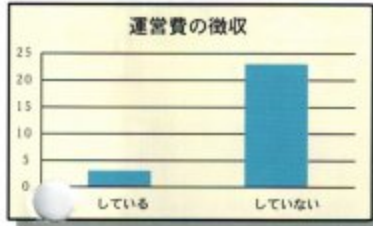
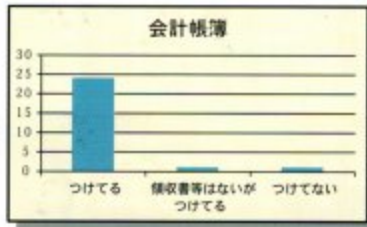
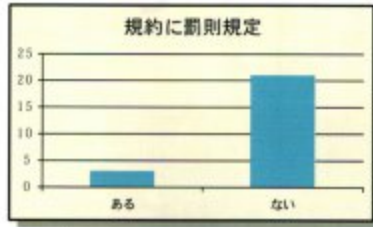
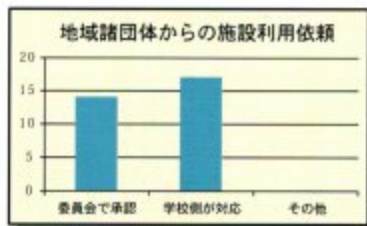
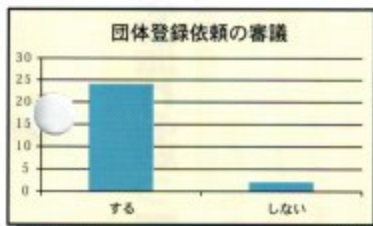
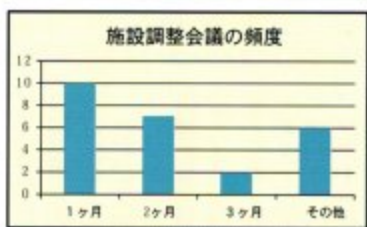
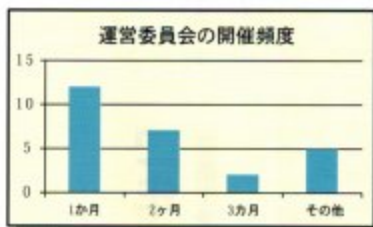
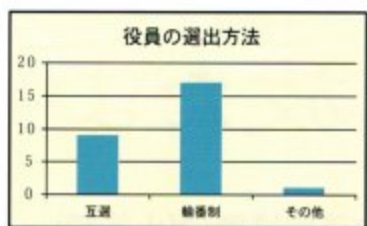
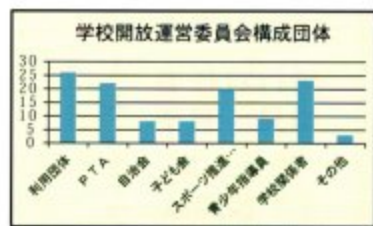
平成25年11月26日～12月19日

【実施概要】

対象：全小学校開放運営委員会(40校)
回答率：40校中26校から回答(65%)

【まとめ】

- 1 構成団体については、主に利用団体、PTA、スポーツ推進委員、学校関係者で構成されているところが多く見受けられた。
- 2 役員の選出方法については、輪番制を採用している委員会が多く、新しい委員長への引継ぎがより重要であることが伺える。
- 3 運営委員会及び施設調整委員会の開催頻度については、同じような結果を得られた。これは、運営委員会と施設調整委員会を同時に開催している委員会が多いことだと思われる。また、その他の部分としては、年間2回など開催の回数が他の委員会に比べ、少ない委員会があった。円滑な運営を実施していくためには、少なくとも2～3ヶ月に一度は開催が望ましい。
- 4 地域諸団体からの施設利用依頼は、委員会
- 5 保険の加入の有無については、施設利用依頼と同様に半々の結果となった。
主催事業の保険については、文化スポーツ振興課で加入しているが、万全のために各委員会には、再度保険の加入について促す必要がある。
- 6 最後に近隣住民とのトラブルがある委員会については、その都度委員会もしくは、学校開放運営協議会で協議し適切に対応することによりその地域の実情に沿った開放をすべきである。
- 7 その他「要望」として、開放運営委員会と学校との関係で、立場、権限、制約など開放運営上、開放運営委員会のあり方の明確化をして欲しいという意見があった。「コミュニケーション」の大切さとともに、40校の委員会と40小学校とが共通する基本的な事業目的と運営を再度確認し合うことが必要である。



40校の委員会と40小学校とが共通する基本的な事業目的と運営を再度確認し合うことが必要である。

第18回スポーツ交流会 (第4回ドッチビー大会)

平成26年2月8日(土)
高槻市立総合スポーツセンター



DOODBBEE (ドッチビー) ってなに?
ウルトラ・ソフトディスプレイ、それをドッチビーと呼びます。部屋の中で遊んでも安全、おもいっきりぶつかったら大丈夫、痛くない。子どもも大人も笑顔で楽しめる、ニュータイプディスクです。遊び方もドッチボールと同じです。安全で、人数から大人数でも楽しめるから学校やPTA、子ども会のイベントにもおすすすめです。



優勝



この度の第4回ドッチビー大会において、赤大路小学校さんとの合同チームで優勝という輝かしい成績を取めることができました。また、竹の内小学校としては、昨年に続いての優勝となりました。

今回の優勝もポイントはチームワークです。初めてのメンバーでも仲良く、楽しくプレー出来たことが良かったと思います。

ドッチビーを通じていろいろな方と交流が出来、大変有意義な大会であると思います。今後も引き続き参加していきたいと考えています。

最後になりますが、大会を運営して頂きました開放運営協議会の皆さま及び各開放委員会の皆さまに心よりお礼を申し上げます。

竹の内小学校

2月8日(土)、スポーツ交流会に参加させていただきました。

あいにくの雨で気温も低く、体も固いままだたのですが、パートナーとなったのは輝かしい成績を持つ竹の内小開放さんチーム。

試合の前にパス練習をして下さったり「優勝しましょうね!」と声かけしてもらって自然と体もチームの雰囲気もほぐれていきました。

そのまま明るく楽しい竹の内小チームに引張ってもらい優勝させていただく事ができました。

お互いにほぼ初対面でもコミュニケーションを取り、それによって生まれたチームワークで最高の結

準優勝



果を出せるという、なんとも勉強になる交流会だったと思います。

この大会を運営されました関係者の方々、および参加された各開放委員会の方々には厚く御礼申し上げます。

赤大路小学校

毎年恒例となっておりますが協議会主催の交流会に参加し、パートナーの上牧小学校さんの頑張りで「準優勝」することができました。

今年の参加者は、開放委員の方々から5名、活動されている団体の保護者2名での参加となりました。

同チームに恵まれた幸運でつかんだ「準優勝」ですが、十分楽しむことができました。

柱本小学校

前日からの大雪で、開催出来るのかと不安も有ったなか予定通り参加出来、上牧小学校と柱本小学校との混合チームで、小学生も加わった予選では快勝。その勢いをもって決勝戦に望みましたが、相手チームのスピードとフットワークに完敗でした。しかし準優勝の賞状を頂き、来年も参加させて頂きたいと思っております。

大会運営関係者の方々には、前日の記録的な大雪のため大変気を揉まれた事かと思えます。感謝と共に来年の開催も期待しております。

上牧小学校

開放運営委員会の紹介

高槻小学校

高槻小学校は阪急周辺の市街地を校区に含みながら、その町名や通学路からは昔の城下町の趣を感じ取ることが出来る環境にあります。

開放委員会は10団体で構成し、主催行事として秋に「開放スポーツ大会」を実施しています。毎年ドッチビーやビーチボールパレーなど、ルール説明や投げ方からレクチャーし、初めての方にも喜んで帰っていただけるように心掛けています。高槻小学校では現在、校舎の建て替え工事が進行中で、それに伴い2年程度グラウンドが利用できない状況となっています。また、古い学校であるが故に体育館にトイレが隣接していないことも懸案となっており、工事が本格的に始まると、トイレの使用に際し、夜間利用者(特に子ども)の安全確保が一番の課題となりそうです。(グラウンドを横切って校舎東端のトイレまで行かなくてはならない)

今後とも、小学校の先生や地元自治会、各種団体と連携を取りながら、スポーツを通じて地域の健康づくりに少しでも貢献できればと思います。

真上小学校

真上小学校は市中央部にありますが、まだまだ田畑が点在する地域にあります。住民も古くからお住まいの方と新しく住民になられた方々が程良く混在する、高槻そのものといった地域です。そんな地域で当開放委員会では現在10団体が活動しています。体育館で6団体、運動場で4団体とその他に地域総合型スポーツクラブの「高槻北グリーンクラブ」と共同で施設を利用しています。高齢者主体の団体から子ども達の団体まで幅広い年齢層の各種団体が活動しています。各団体のそれぞれの活動の他に真上開放委員会全体の活動としまして、毎月一回地域の子ども達への施設の「自由開放」の管理・運営、全団体参加の「親善スポーツ大会」や高槻北グリーンクラブとの共催での「体力測定」「体力作り教室」等の行事を行っています。

その他にも施設をお借りしています学校へのお礼ではありませんが「体育館の清掃ワックス掛け」「運動場の芝刈り・草取りのお手伝い」やPTA主催の「クリーンキャンペーン」への参加等の活動を行っています。

今後とも地域住民の健康増進とふれあい活動の場として、体育施設の利用につとめていきます。

桜台小学校

平成25年度桜台小学校開放運営委員会は昭和44年開校の桜台小学校の運動場及び体育館の使用団体合わせて16団体にて構成運営しております。毎月第一火曜に調整会議を開催し翌月の使用調整を行っておる他に、10月には地域に向けてファミリースポーツ大会を開催、11月には使用各団体親睦を兼ねたドッチビー大会を開催しております。その他に、年一回の桜台小学校の大掃除や毎日曜日の学校周辺の掃除を実施しています。現在開放運営委員会は各団体の協力のもと円滑ですし桜台小学校も耐震工事中ではありますが、学校側のご理解もあり通常どおり活動しております。各団体はスポーツを楽しむのはもちろんですが、スポーツの楽しさを地域に発信出来ればと考えておりファミリースポーツ大会と同様に好評だったプール開放事業が諸事情により中止になったことは残念ですが、今後は何か代わりになるものを地域に発信できないかと考えています。2020年には東京五輪の開催が決定しスポーツを楽しむことが地域に於いてもますます大切になろうかと思っておりますので当運営委員会もよりスポーツを楽しみたいと考えていますのでよろしくお願ひします。